

【3】 1年間の成果

○就労・ソーシャルスキル向上・学力向上等の指導方法の確立

1 就労指導

- ・様々な就職活動に関する取組を実施した結果、80%の生徒(昨年60%)が就労している。(徳島中央高校定時制課程夜間部)
- ・職場体験、職場見学、ビジネスマナー講座等を実施した結果、働くことに対する意欲の向上に繋がった。(池田高校)
- ・プロのテクニックを間近で見ることによって、その仕事をイメージすることができた。(名西高校)
- ・就職に資する図書を購入により、資格検定合格に繋がった。下級生の意欲向上も見られた。(徳島科学技術高校、富岡東高校)

2 ソーシャルスキル向上指導

- ・普段の会話に支障をきたしていたメンバーが人形劇の活動を通じて自信を得、日常生活においてスムーズに会話ができるようになった。消極的であったメンバーにポジティブな言動が増えてきた。またひとつのことを成し遂げる達成感を得た。(徳島中央高校定時制課程昼間部)
- ・絵本や童話にふれ、主人公や登場人物の生き方を追体験できた。表現力と積極性が向上した。(徳島中央高校定時制課程夜間部・昼間部)
- ・ヨガ体験により何事にも前向きに取り組むようになり、正しい姿勢や呼吸法を学んだ。(鳴門高校)
- ・「池定・地域まもり隊」が「ボランティアスピリットアワード」や「まなぼうさい活動賞」等を受賞し、自信や達成感に繋がった。(池田高校)

3 学力向上指導

- ・大学院生や支援相談員による学習支援で、学び直しをスムーズかつ効果的に行うことができた。(徳島中央高校定時制課程夜間部)
- ・学生ボランティアによる学習支援で、対人関係等のソーシャルスキルが少しずつ向上してきた。ベーシック科目の受講で生徒は分かる喜びを体験し、学習意欲の向上と自己肯定感に繋がった。出張スクーリングは通学の負担軽減に繋がった。(徳島中央高校通信制課程)
- ・ICT機器やシンキングツールを活用した授業により、生徒の授業に取り組む姿勢が向上した。(池田高校)
- ・各種資格検定に合格し、勤労意欲向上に役立った。(徳島科学技術高校、名西高校、富岡東高校)

○特別な支援を必要とする生徒への指導方法の確立

1 支援相談員の活用

これまでと同様に支援が就職に繋がった例，資格取得への意欲向上に繋がった例等が認められた。特別な支援を必要とする生徒に対し，HR担任，教科担任，管理職，スクールカウンセラーを交えたケース会議を開き，各授業での様子を確認するとともに，今後の支援について共通理解を図ることにより，一貫した指導を行うことができた。

2 特別な支援を必要とする生徒に対する指導

- ・巡回相談員の適切なアドバイスにより，生徒の認知の歪みや考え方のくせに気付くことができた。(徳島中央高校定時制課程昼間部)
- ・おしゃれ障害に関して，購入図書の写真やイラストを見せることで，その深刻さを生徒に周知できた。(富岡東高校)
- ・心の不調に対する理解が深まり，生徒理解や教職員間での情報共有に繋がった。(池田高校)

○支援・相談体制の充実

教頭による連絡会と委員による検討会議で役割を分担し，情報共有と事例検討，事業執行に係る指導評価を行った。連絡会は教頭会を活用することで5回開催し，緊密な情報交換を図ることができた。